



猫用 セレクトプロテイン(ダック&ライス)は、食物アレルギーによる皮膚疾患および消化器疾患の猫に給与することを目的として、特別に調製された食事療法食です。この食事は、食物アレルギーの原因となりにくく、また消化性の高いタンパク源(ダック)および炭水化物源(ライス)を使用しています。

この食事療法食の対象



● 除去食試験

食物アレルギーの確定診断には過去に食べたことのないタンパク質や炭水化物の種類を制限した除去食試験と、アレルギーと疑われる食物を与える負荷試験を行います。本製品は、消化性が高くアレルギー性の低いダックをタンパク源として、米を主な炭水化物源として使用しているため、除去食として使用できます。



● 食物アレルギーによる皮膚・消化器疾患

食物アレルギーによる皮膚・消化器疾患を考慮して、タンパク源を消化性が高くアレルギー性の低いダックとライスに限定しています。



● 食物不耐症

特定の食物を摂取したときに症状がみられる病気のうち、抗体などの免疫が関与しないものを食物不耐症といいます。本製品は、食物不耐症の原因のひとつとなる乳糖を使用していません。



● 炎症性腸疾患(IBD)

小腸、大腸の粘膜固有層に炎症性細胞が浸潤し、それともなると臨床徴候を示す一群の疾患を炎症性腸疾患(IBD)といいます。この疾患には複数の原因が重なっていることが多く、食事性の因子としては、動物性タンパク、乳タンパク、グルテン(小麦)などがあげられています。本製品はこれらの食事性因子を含まないため、炎症性腸疾患の猫に適しています。

● 慢性的下痢

慢性的下痢には、消化管に対する負担や刺激が少ない食事が推奨されます。本製品はダックをはじめとする消化性の高い原材料を使用しています。

● 成猫の健康維持

※ヨーロッパにおける食事療法の規則^{*1}に基づき、給与開始から3~8週後に、継続して使用する場合も定期的な診察を奨励しています。

*1: DIRECTIVE ESTABLISHING A LIST OF INTENDED USES OF ANIMAL FEEDINGSTUFFS FOR PARTICULAR NUTRITIONAL PURPOSES 94/39/EC



使用が推奨されない病態等

なし

原材料

家鴨肉、米、米プロテイン、セルロース、魚油、フラクトオリゴ糖、マリーゴールドミール(ルテイン源)、増粘多糖類、ミネラル類(Ca、P、Mg、Na、K、Cl、Zn、Fe、Mn、Cu、I)、アミノ酸類(タウリン、DL-メチオニン)、香料、ビタミン類(C、コリン、ナイアシン、E、B1、パントテン酸カルシウム、D3、B2、B6、ビオチン、葉酸、B12)

※調達の都合により、原材料を変更する場合がございます。

成分		単位/400kcal	
タンパク質	29.3g	銅	1.83mg
脂肪	23.8g	亜鉛	18.30mg
食物繊維	8.1g	ナトリウム	0.51g
灰分	9.1g	EPA+DHA	512mg ↑
水分	274.5g	L-カルニチン	—
炭水化物	22.0g	タウリン	0.53g ↑
カルシウム	1.6g	アルギニン	—
カリウム	0.55g	ビタミンE	56.7mg ↑
リン	1.46g	ビタミンC	21.96mg ↑
マグネシウム	0.07g ↓	ビタミンB群	145.06mg
鉄	24.89mg		

↓やや制限 ↓↓制限 ↑やや強化 ↑↑強化

代謝エネルギー … 109kcal/100g



規格: 100g

1日の給与量の目安

成猫の体重 (kg)	3	3.5	4	4.5	5	5.5	6	6.5	7	7.5	8
標準	150g	175g	200g	225g	250g	275g	300g	325g	350g	375g	405g
調整範囲	最大	190g	225g	255g	290g	320g	350g	385g	415g	450g	510g
	最小	125g	145g	165g	185g	205g	225g	245g	270g	290g	330g

ここに表示されている給与量はあくまでも目安です。個体差や活動量に応じて最大値と最小値の範囲内にて調整を行ってください。

追加情報

- 本バラエティーにはドライタイプもあります。
- 食物アレルギーや食物不耐症が疑われる場合には、できるだけすみやかに食事を変更することが推奨されます。
- 低アレルギー食による食事管理は多くの場合、生涯にわたって継続する必要があります。
- 食物アレルギーに関連した、皮膚疾患・消化器疾患のための食事療法食には、「猫用 低分子プロテイン(ドライタイプ)」、「猫用 セレクトプロテイン(チキン&ライス)(ウェットタイプ)」もあります。
- アトピー性皮膚疾患、その他のアレルギー性皮膚疾患に適する食事療法食には、「猫用 低分子プロテイン(ドライタイプ)」もあります。
- 成猫および成長期の子猫の栄養要求を満たしています。
- 本製品の各適応に対して選択いただける他のバラエティーについては、「疾病からみる適応表(P.7、P.8)」をご覧ください。